

大阪城公園で観察された生き物の記録 コース No.13

種名とともに、状態を表す記号を付記した。

1: 葉、卵 2: 花、幼虫、幼鳥 3: 果実、蛹 4: 実生、成虫、成鳥 0: その他 植: 植栽

※植栽樹木は位置の目安として、または花や果実がついている場合のみ記録した。

植物の種名は見つけた順に、また、動物は植物の後に、種名の前に・印をつけて記載した。

※2分の1地域メッシュコード（総務省）で分割し、そのコード番号の下に記載したNo.

は旧「みどりと生き物会議」で使用した大阪市域500mメッシュナンバーである。

日時: 2018年12月23日 10:00~16:00 天候: 晴れ

調査者: 岩永圭司 北川ちえこ 木山正隆 高瀬恒美 苗田京子 中谷憲一 林耕太 榎元慶子

松川欣二 (9名) 一般参加者: 21名 (親子10組 大人10名 子供9名)

事務局: 井口芳和、新名康幸

場所: エリア・マップ No.2,3,4,5,6,7,8

コメント: この季節にトノサマバッタやマダラバッタ、カタキチョウ、アオマツムシの声。大阪城調査では初めてのビックリする体験でした。キカラスウリの実は、台風の影響で伐採された木に巻き付いていました。これまで見上げることがなかったので、ずっと気づかなかったのです。幼児、児童、学生、大人 (若者から年寄りまで) と多種な目がある見つけたのでしょ。楽しい1日でした。

ほぼ全域でみられた野草: ウラジロチコグサ、オニタビラコ、エノコログサ、オランダミミナグサ、カラスノエンドウ、コセンダングサ、セイトカアワダチソウ、チヂミザサ、ネズミノオ、ヒナタイノコズチ、ムラサキカタバミ、ヨモギ

